

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	兵庫小学校建設事業				コード	01	10	02	01	02
2	担当部課	教育部				学校教育課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	II	次代を担う子どもたちの生きる力を育	中項目	1	教育環境を充実し、家庭や地域との連				
		小項目	3	(3) 学校教育環境の整備・充実							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	兵庫小学校学区の児童									
2	働きかける相手(対象)	SPC (PFI契約会社)									
3	どのような状態にしたいのか(意図)	小学校校舎、体育館、プール、児童館他を建設します。									
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	兵庫小学校施設整備事業								
		工事期間	平成 16 年度～平成 33 年度	平成	年度～平成	年度	平成	年度～平成	年度		
		全体工事概要	SPCが小学校校舎、体育館、プール、児童館等を建設しました。								
		評価年度の実施内容	校舎9,271㎡、屋内運動場1,143㎡、屋外水泳プール、児童館463㎡の購入								
		予定全体事業量 [A]	10,877.00 ㎡								
		評価年度までの事業量 [Σ a]	10,877.00 ㎡								
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	100 %								
		予定全体直接事業費 [B]	2,425,887,286 円								
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	1,908,893,928 円								
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	78.7 %								
評価年度の事業量 [a]	0.00 ㎡										
評価年度の直接事業費 [b]	73,568,349 円										
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円										
5	直接事業費計	前年度決算額	73,501,219 円			決算額	73,568,349 円				

6 コストの推移	項 目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	直接事業費① (②+③+④)	73,501,219	73,568,349	73,637,034
	一般財源②	73,501,219	73,568,349	73,637,034
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概 算 人 件 費 ⑤	159,814	162,324	
	総 合 計 ( ① + ⑤ )	73,661,033	73,730,673	
	町 費 投 入 額 ( ② + ③ + ⑤ )	73,661,033	73,730,673	

## Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	兵庫小学校施設整備事業		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

## Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	公園緑地築造事業				コード	01	08	04	02	03
2	担当部課	経済建設部				都市計画課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	4	緑豊かなうるおいのあるまちをつくる				
		小項目	1	(1) 公園・緑地の新規整備及び既存公							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	地域住民										
2	働きかける相手(対象)	公園施設										
3	どのような状態にしたいのか(意図)	良好な水辺環境の空間を生かした公園の整備を行い、町民に安全で、かつ、快適な憩いの場を提供します。										
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	ポケットパーク整備工事(押草下池)									
		工事期間	平成 26 年度～平成 26 年度		平成	年度～平成	年度	平成	年度～平成	年度		
		全体工事概要	新設整備 1箇所(124㎡) 園路広場、花壇整備 一式 管理施設 一式 ベンチ 4箇所 パーゴラ 1基 水飲み場 1基 給排水設備 一式									
		評価年度の実施内容	新設整備 1箇所(124㎡) 園路広場、花壇整備 一式 管理施設 一式 ベンチ 4箇所 パーゴラ 1基 水飲み場 1基 給排水設備 一式									
		予定全体事業量 [A]	1.00 箇所									
		評価年度までの事業量 [Σ a]	1.00 箇所									
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	100 %						%			%
		予定全体直接事業費 [B]	8,660,440 円						円			円
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	8,660,440 円						円			円
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	100 %						%			%
		評価年度の事業量 [a]	1.00 箇所									
評価年度の直接事業費 [b]	8,660,440 円						円			円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	8,660,440 円						円			円		
5	直接事業費計	前年度決算額				0 円	決算額				8,660,440 円	

6 コストの推移	項 目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	直接事業費① (②+③+④)	0	8,660,440	2,576,000
	一般財源②	0	8,660,440	2,576,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概算人件費⑤	0	791,037	
	総合計 (① + ⑤)	0	9,451,477	
	町費投入額(②+③+⑤)	0	9,451,477	

## Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	ポケットパーク整備工事 (押草下池)	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	公園は、用地の一部を愛知用土地改良区から借地、敷地内に愛知用水管が横断しています。用水管の改修等の場合は、公園施設の撤去、復旧費が必要となります。	
3 建設事業評価コメント	押草下池堤体に隣接している道路未利用地を利用して、水辺環境を生かしたポケットパークを整備することができました。南側眺望は、池面の先に緑豊かな田園風景が望め、ウォーキングや巡回バス待合者等の憩いの場となっています。 また、花壇については地域の方たちに管理していただくこととなりました。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

## Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	都市計画道路整備事業				コード	01	08	02	02	02
2	担当部課	経済建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	1	(1) 都市計画道路の整備							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人									
2	働きかける相手(対象)	都市計画道路									
3	どのような状態にしたいのか(意図)	幹線道路の整備を図り、通行車両等の通行の円滑化を図ります。									
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	東郷・三好線								
		工事期間	平成 16 年度～平成 年度	平成 年度～平成 年度	平成 年度～平成 年度						
		全体工事概要	工事延長 L = 250m								
		評価年度の実施内容	平成26年度の実績はありません。								
		予定全体事業量 [A]	250.00m								
		評価年度までの事業量 [Σ a]	130.00m								
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	52 %					%			%
		予定全体直接事業費 [B]	214,598,319 円					円			円
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	134,598,319 円					円			円
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	62.7 %					%			%
評価年度の事業量 [a]	0.00m										
評価年度の直接事業費 [b]	0 円					円			円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円					円			円		
5	直接事業費計	前年度決算額			0 円	決算額			0 円		

6 コストの推移	項 目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	直接事業費① (②+③+④)	0	0	1,000
	一般財源②	0	0	1,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概算人件費⑤	0	0	
	総合計(①+⑤)	0	0	
	町費投入額(②+③+⑤)	0	0	

## Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	東郷・三好線	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	みよし市区画整理事業の動向次第では、工事実施時期の調整が必要です。	
3 建設事業評価コメント	予算面については、関係部局と十分に協議し、円滑な予算執行をします。また、みよしの事業を把握し、手戻り等のないように努める必要があります。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

## Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	みよし市と調整を図り、早期の事業着手に努めます。
------------------	--------------------------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	経済建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人									
2	働きかける相手(対象)	道路									
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。									
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	白土・涼松地区			路線測量設計委託業務 和合ヶ丘・新池線			車両転回場整備工事 牛廻間10号線		
		工事期間	平成 22 年度～平成 27 年度			平成 26 年度～平成 26 年度			平成 26 年度～平成 26 年度		
		全体工事概要	用地取得A = 142.72㎡ 公社買戻し			路線測量 0.87km 現地測量 0.85ha 道路予備設計 0.87km 交差点予備設計 1箇所 道路概略設計(B) 1.0km			車両転回場 一式		
		評価年度の実施内容	用地取得(土地開発公社) 28.54㎡ (累計99.91㎡)			路線測量 0.87km 現地測量 0.85ha 道路予備設計 0.87km 交差点予備設計 1箇所 道路概略設計(B) 1.0km			車両転回場 一式		
		予定全体事業量 [A]	142.72㎡			1,870.00m			5.50m		
		評価年度までの事業量 [Σ a]	128.45㎡			1,870.00m			5.50m		
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	90%			100%			100%		
		予定全体直接事業費 [B]	12,635,056 円			7,099,920 円			4,479,840 円		
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	11,384,248 円			7,099,920 円			4,479,840 円		
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	90.1%			100%			100%		
		評価年度の事業量 [a]	28.54㎡			1,870.00m			5.50m		
		評価年度の直接事業費 [b]	2,510,040 円			7,099,920 円			4,479,840 円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	87,948 円			3,797 円			814,516 円				
5	直接事業費計	前年度決算額				12,009,072 円		決算額		33,582,120 円	

6 コストの推移	項 目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	直接事業費① (②+③+④)	12,009,072	33,582,120	25,335,000
	一般財源②	12,009,072	33,582,120	25,335,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概 算 人 件 費 ⑤	5,119,581	5,550,628	
	総 合 計 ( ① + ⑤ )	17,128,653	39,132,748	
	町 費 投 入 額 ( ② + ③ + ⑤ )	17,128,653	39,132,748	

## Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	白土・涼松地区		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	補助事業が終了したため、今後は単独事業として計画的に事業執行を行います。		
3 建設事業評価コメント	予算の執行については、計画的に執行します。		

工事・路線名 (2)	路線測量設計委託業務 和合ヶ丘・新池線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)	車両転回場整備工事 牛廻間10号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

## Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------



I. 建設事業の目的体系

1	事業名	河川整備事業				コード	01	08	03	01	02
2	担当部課	経済建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	歩行者											
2	働きかける相手(対象)	歩道											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	安全な歩行者空間を確保します。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	春木川ウォーキングロード										
		工事期間	平成 22 年度～平成 31 年度	平成	年度～平成	年度	平成	年度～平成	年度				
		全体工事概要	工事延長 L = 1, 225m 舗装工 A = 1, 977㎡ 車止め設置工 N = 31か所 転落防止柵設置工 L = 105m 照明灯設置工 N = 6基 案内板設置工 N = 4か所										
		評価年度の実施内容	平成26年度の実績はありません。										
		予定全体事業量 [A]	1,225.00m										
		評価年度までの事業量 [Σ a]	720.00m										
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	58.8%									%	%
		予定全体直接事業費 [B]	32,183,750 円									円	円
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	7,848,750 円									円	円
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	24.4%									%	%
		評価年度の事業量 [a]	0.00m										
評価年度の直接事業費 [b]	0 円									円	円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円									円	円		
5	直接事業費計	前年度決算額				0 円	決算額				0 円		

6 コストの推移	項 目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	直接事業費① (②+③+④)	0	0	9,932,000
	一般財源②	0	0	9,932,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概算人件費⑤	0	0	/
	総合計 ( ① + ⑤ )	0	0	
	町費投入額(②+③+⑤)	0	0	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	春木川ウォーキングロード	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	東郷中央土地区画整理事業の進捗状況を把握し、事業実施内容等を検討する必要があります。	
3 建設事業評価コメント	河川の親しみやすさを進める必要があります。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	東郷中央土地区画整理事業の進捗状況を把握し、事業の進展に努めます。
------------------	-----------------------------------

## I. 建設事業の目的体系

1	事業名	公共下水道建設事業				コード	09	02	02	02	01
2	担当部課	経済建設部				下水道課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	8	安定した水道の供給と下水の的確な処				
		小項目	2	(2) 市街化区域の下水道整備							

## II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	下水道認可区域内の地権者及び町民											
2	働きかける相手(対象)	下水道認可区域内の受益地											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	公共用水域の水質を改善することにより、町民生活の環境衛生の向上を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	建設事業										
		工事期間	平成 1 年度～平成 30 年度	平成	年度～平成	年度	平成	年度～平成	年度				
		全体工事概要	事業認可取得区域・市街化区域559haの公共下水道の整備										
		評価年度の実施内容	整備面積 3.2ha 整備延長 1.05km 連続件343件										
		予定全体事業量 [A]	559.00ha										
		評価年度までの事業量 [Σ a]	494.10ha										
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	88.4%									%	%
		予定全体直接事業費 [B]	18,525,396,953 円									円	円
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	15,521,378,634 円									円	円
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	83.8%									%	%
		評価年度の事業量 [a]	3.20ha										
評価年度の直接事業費 [b]	109,246,588 円									円	円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	34,139,559 円									円	円		
5	直接事業費計	前年度決算額	154,855,630 円				決算額	109,246,588 円					

6 コストの推移	項 目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	直接事業費① (②+③+④)	154,855,630	109,246,588	176,526,000
	一般財源②	48,918,945	20,017,068	66,499,000
	起 債 ③	57,600,000	41,000,000	44,000,000
	そ の 他 ④	48,336,685	48,229,520	66,027,000
	概 算 人 件 費 ⑤	22,681,207	22,688,477	
	総 合 計 ( ① + ⑤ )	177,536,837	131,935,065	
	町 費 投 入 額 ( ② + ③ + ⑤ )	129,200,152	83,705,545	

## Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	建設事業	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	白土地区の整備を重点的に実施し、事業を進めています。整備後の維持管理費軽減のため、自然流下での整備を目指し、名古屋市及び日進市と協議を進めています。	
3 建設事業評価コメント	公共用水域の水質改善が急務とされているため、DID地区の下水道整備を早急に行う必要があります。下水道事業についてコスト縮減意識を持って実施設計を行い、平成30年度を目途に白土地区の全部について供用開始を行います。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

## Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	社会資本整備総合交付金の縮減に伴い下水道事業費の確保が困難なため、関係機関と協議しつつ、工法及び施工方法等を検討しコスト縮減に努めます。
------------------	--